

ボールの特性レポート

BALL REPORT



| | | | | | |
|------|--------|-----|-------|-----------------------|-----------|
| ボール名 | ブルーヒート | 投球者 | 徳江 和則 | センター | 平和島スターボウル |
| RG | 2.54 | △RG | 0.052 | ●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール | |

テストボール

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **5 1/4** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番

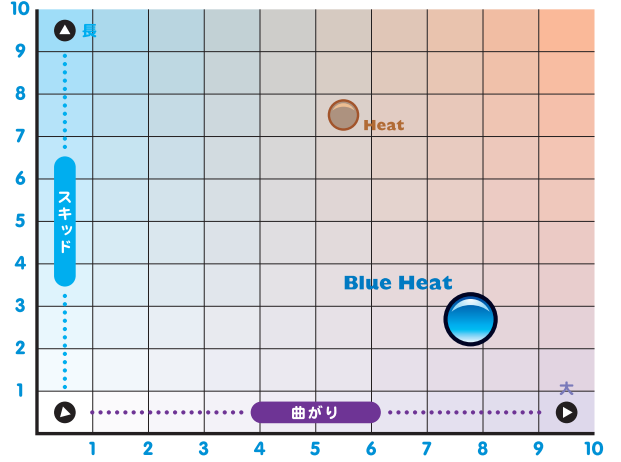
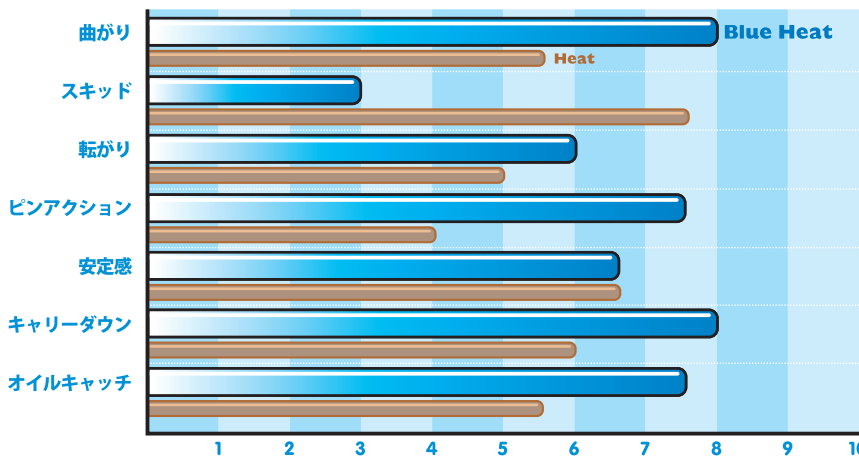
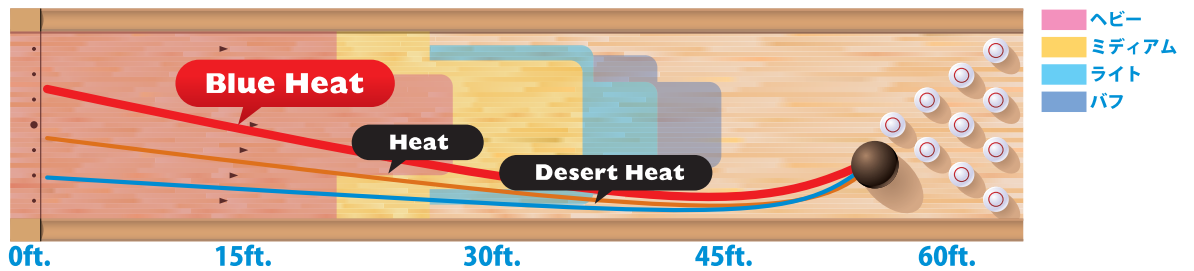
比較対象ボール：ヒート

フレアーの幅 インチ

PAPからピンとの距離 **5 1/2** インチ

表面加工
 箱出し状態
 加工
 ペーパー
 ポリッシュ
 研磨剤

番



ボールの評価

BLUEはカバーストックの特性か、それとも表面加工の仕上がりなのか、今までのトラック社の中でも最もスキッドは短い。転がるというよりもキャッチをしながら左へ向かうというほうが強い。

曲がり幅は非常に大きく、手前からミッドエリアまでのしっかりしたオイルがあれば、ホッケー・スティックの曲がり。ただし、フランチャイズのコンディションでは対応できるオイルの量の散布は難しく、どうしてもキャッチ力のほうが強く出てしまうので、その分スキッドは短くなり、ストロング・アークに感じる方のほうが多いように感じる。それだけBLUEのモーションポテンシャルは大きく、ヘビーオイル用として使用でき、今までボールが曲がらなくてお困りのユーザーでも曲がりを得ることはできるでしょう。

ピンアクションは柔らかく、低くとび、重量感を伴うアクションです。

ボウラー個々のタイプにより、投球に適したオイルを感じることができれば、安定感はなく、キャリーダウンに左右されることは少ないでしょう。このボールの特性から考えて、手前のオイルがブレイク・ダウンしたコンディションには不向きで、オイルが薄いコンディションで投球した場合、そのポテンシャルは封印され、全体的にボケた印象が強くなるのが考えられ、限られたステージでの使用用途になると思われる。

ヘビーオイル用、最後の砦"必殺"のボール。ボールが曲がらなくてお困りの方、是非使用してみてください。

特記事項

トラック社最大のキャッチ力。ヘビーオイル専用で、今までボールが曲がらない貴方に、新たな可能性を引き出してくれるボールとなるでしょう。